



昭和中だより

ハートフル昭和

<http://www.city.akishima.ed.jp/~showa/>



令和7年4月30日

第2号

昭島市立昭和中学校
校長 渡部 尚

え て 得手に帆を上げ

私たち一人一人の「強み」は何でしょうか。強みは多かれ少なかれ誰でも持っているもので、それは個人だけでなく、組織でも同じだと思っています。私は昨年度から、「昭和中生の強みは何だろうか……」ということを常々考えていました。考えていく中で、昨年度の音楽祭や総合学習発表会などでの堂々とした発表の様子を思い起こし、一番の強みは「臆することなく堂々と表現できる場所」ではないかと思いました。

これは、簡単なことではありません。なぜなら、自分を表現できるということは、それを受け入れ、否定しない周りの人たちがいるからです。これはハートフル昭和の理念そのもので、本校の強みとして、さらに伸ばしていきたい力だと思っています。

強みを伸ばすことは、苦手を克服することよりも成果につながりやすいものです。「世界のホンダ」の創業者である本田 宗一郎（ほんだ そういちろう）氏は、自身の生き方を船に例え、「得手に帆を上げ（えてにほをあげ）」という言葉で表しています。得手（えて）とは得意なことを指します。彼は追い風に帆を上げてさらに加速していく船の様子をイメージし、「まずは得意なことに取り組もう」そして、「風を受けてどんどん前に進んでいこう」と言っています。



本田氏は、小さな町工場から始まった本田技研を、二輪車と自動車の世界的メーカーにしたカリスマ経営者として知られています。彼は、研究・開発が大好きな一方、それ以外の、特にお金関係のことは大の苦手で、経理に関することは信頼できる人に任せて自分は得意なことばかりやっていたそうです。

勿論、生きていく上で、苦手なことや困難なことにも立ち向かわねばなりません。しかし、できないことに囚われすぎてしまうと、いつまでも前に進めず、自信を無くしてしまいます。逆に、得意なことは高いモチベーションからのスタートなので、やる気が芽生えてどんどん伸びていきます。ですから、本田氏は、まずは自分の強みを理解し、得意なことを伸ばすことが大切だと言っているのです。

先日、校長との全員面接がほぼ終了しました。生徒の中には、自分の強みとして「はきはき話せること」「あきらめないこと」「意志が強いこと」などを話してくれる人がいました。このように、生徒の皆さんもまずは自分の強みや得意なことを見つけ、伸ばすために前向きに取り組み、成長を感じられる1年にしてほしいと思っています。

5月 行事予定

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	木	夏服移行期間（始）	17	土	
2	金	安全指導（引取訓練）	18	日	
3	土	憲法記念日	19	月	お弁当の日
4	日	みどりの日	20	火	
5	月	こどもの日	21	水	専門・中央委員会
6	火	振替休日	22	木	
7	水	内科検診（1年・1組） 職員会議 1組三者面談（始）	23	金	英語検定（3年）
8	木		24	土	
9	金	歯科検診	25	日	
10	土	学校公開 部活動保護者会 PTA 総会	26	月	朝礼・安全指導 教育実習（始）
11	日		27	火	
12	月	生徒会朝礼	28	水	体育祭予行練習
13	火	内科検診（2年）	29	木	
14	水		30	金	
15	木	体育祭練習（始） 避難訓練	31	土	体育祭
16	金	「話すこと」調査（3年）1組三者面談（終）			

- 5月は学校公開（部活動保護者会含む）、体育祭と、保護者の皆様に公開するものが続きます。ぜひお越しください。
- 4月は保護者会にお越しいただき、ありがとうございました。学校が目指すもの（教育目標・教育理念・今年度力を入れていくこと）を、教職員・保護者の皆様・生徒が共有して進むことが大切だと考えております。改めまして、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

